

各研究所

「キリスト教文化研究所」 「児童臨床研究所」

キリスト教文化研究所

日本の児童文化とキリスト教

教授 小林 修典
(専門分野：キリスト教)

近代日本の児童文化の発展の過程においてキリスト教は重要な役割を果たしました。とくにキリスト教思想に基づくフレーベルの始めた幼稚園教育の日本への移入と、教会関係者によって行われたキリスト教精神を伝える西洋の児童文学の翻訳は重要です。

日本文学とキリスト教

教授 山根 道公
(専門分野：日本キリスト教文学)

日本文学の中で、キリスト教と深く関わり、それをテーマにした作品を書き続けた作家の代表として、芥川龍之介と遠藤周作を取り上げ、作家の生涯をたどりながら、そこから生まれたキリスト教的テーマをもつ作品について解説し、その現代的な意義を考えます。

台湾先住民族とキリスト教

講師 岡田 紅理子
(専門分野：文化人類学)

台湾において、キリスト教が政治・文化に与えた影響は小さくありません。特に先住民族社会においては、それが顕著です。台湾の歴史を概観しながら、今日に至る先住民族とキリスト教会との関わりを紹介し、キリスト教が先住民族社会に果たす役割を考えます。

児童臨床研究所

ストレスを学ぼう

教授 中内 みさ
(専門分野：病弱児の心理的支援・臨床心理学・特別支援教育)

「ストレス」とはよく使われる言葉ですが、ストレスとは何でしょうか。ストレスは私たちにどのような影響をもたらすのでしょうか。私たちはストレスにどう対応していけばよいのでしょうか。みんなで一緒に考えていきたいと思います。

聴く力とケアの心理

教授 日下 紀子
(専門分野：臨床心理学・精神分析学・教育相談)

一人ひとりが自分と他者を互いに尊重しながら、より心豊かに生きていくためには、相手を理解し、自分をきちんと表現するコミュニケーションが欠かせません。その基盤となる聴く力、コミュニケーション力、ケアの心理について、一緒に考えていきましょう。